

30年度大岡小学校 4年2組 クラスの学びを発信します！

影絵でまちの人とつながろう！

～影絵のおもしろさを探ろう～

大岡の時間では、「クラス全員で創り上げるものにしたい」「交流したり、かかわったりして小さい子からお年寄りまで笑顔にしたい」「レベルが高いものにしたい」「本気で取り組みたい」という思いを共有しました。国語「昔話を楽しもう」で、影絵を見たり、やってみたりしたことがきっかけとなって、「影絵でまちの人とつながろう！」ということに決まりました。クラスみんなで作った影絵劇を見せると、「すごい」「おもしろい」など、まちの人を感動させることができたり、一緒に手影絵で交流したりして、楽しんで活動に取り組むことができそうだと考えました。手影絵、体全体を使った影絵、背景作り、音楽、セリフなど、自分の良さを生かしたり、アイデアを出し合ったりできる活動にしていこうということになりました。



まず、試したり調べたり動画を見たりして、影絵のおもしろさを探っていくことになりました。手で「トリ」「フクロウ」「ウサギ」「リス」「ヘビ」「イヌ」などの動物を作ったり動かしたりして、ウサギがジャンプするタイミングをそろえたり、ヘビがリスを食べたりする場面など、動きのおもしろさに気付くことができました。また、2、3人で合わせるように、協力できる場所も影絵の良さだと感じていました。さらに、全身で影絵をやったときに、手術シーンや大きくなるシーンなど、できないことができる、遠近法のおもしろさに感動していました。

さらに、99rollの演出家の菅野さんにも来ていただき、「雨にシベリア」という作品を見せてもらったり、自分でやらせてもらったりしました。動きを工夫することで、より本物のように見えることに気付いていました。

これからは、4年2組のショーをどんな話にするか決めていき、ショーを作っていこうとしています。

